



125th
Anniversary
since 1900

2024年度

「Sagami チャレンジプログラム」 シラバス



9期連続

地域貢献度ランキング
全国女子大

No.1

「活動に興味はあるけど、詳細や参加方法がわからない…」

「どこで活動の情報を入手できるの？」

「学内で活動する時に利用できる場所は？」

知りたいことがわかる「Sagamiチャレンジプログラム」徹底ガイドブックです。



「復興支援学生ボランティア委員会」の学生



相模女子大学・相模女子大学短期大学部
夢をかなえるセンター 連携教育推進課

本冊子の利用方法

「Sagami チャレンジプログラム」について知りたい

社会貢献活動や国際教育活動に興味があり、詳細について詳しく知りたい方におすすめの一冊です。本冊子では「Sagami チャレンジプログラム」のシラバスを掲載しています。シラバスとは、「Sagami チャレンジプログラム」において扱われる正課外活動の形態・目標・期間・計画などを活動の概要として示したものです。自分の気になる活動を見つけて、参加してみましょう。

〈シラバスの見方〉

オリジナル梅酒『翠想』 製造ボランティア

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	-	5月～9月の間に 3～5日間
活動フィールド	参加費の目安	
神奈川県・相模原	-	

参加費の目安
詳細は、募集説明会でご説明します。
気になる活動がある場合は、募集説明会に積極的に参加しましょう。

活動計画
活動計画はおおよその目安となります。年度によっては、開催時期の変更や開催見合わせが生じる場合もありますので、連携教育推進課からのお知らせを確認してください。

活動計画
募集説明会・事前学習
梅の実の収穫・仕込み
(生活デザイン学科のみ) ラベルデザイン考案
梅酒瓶詰め作業・販売

活動の概要
大学のキャンパスには梅の木が多くあり、5月には若々しい翠(みどり)の実をつけます。その梅の実が地元の久保田酒造(株)の「相模灘純米吟醸」に漬込まれ、本学オリジナル梅酒『翠想』として販売されます。『翠想』の名前の由来は、梅の実の「翠」と、このキャンパスで学ぶ学生たちの「想い」を込めて「翠想(すいそう)」から名付けられました。梅酒の製造には、仕込みから瓶詰め、ラベル貼りまで携わることができます。また、ラベルが例年生活デザイン学科の学生が考案しています。

職員からのメッセージ
『翠想』は地域の方に強い人気があり、販売開始後数日で完売してしまうことがしばしばです。そんな地域の皆さんに愛される梅酒の製作に係わるボランティア活動にぜひご参加ください。

活動情報の収集方法や利用可能な設備について知りたい

夢をかなえるセンター 連携教育推進課前には、ラーニングコモンズがあります。ここでは、「Sagami チャレンジプログラム」の活動情報を収集することができ、更にはミーティングのスペースとしても利用可能な設備が整っています。積極的に活用してください。本冊子の P35 ～ 36 にて施設設備をご紹介します。

目次

1. 「Sagami チャレンジプログラム」について知りたい	P.4 ~ P.7	
2. 「Sagami チャレンジプログラム」 シラバス	P.8 ~ P.32	
活動形態	活動名	ページ
ボランティア	オリジナル梅酒『翠想』 製造ボランティア/ノジマステラ試合運営ボランティア	8
ボランティア	相模原市ボランティア認定制度 / ポンパドウルレシピコンテスト	9
ボランティア	清川村特産品開発プロジェクト	10
体験活動	福島県本宮市 田植え・農家民泊体験 / 農作業・農家民泊体験	11
体験活動	福島県本宮市 稲刈り・農家民泊体験 / 秋祭り・農家民泊体験	12
体験活動	三重県熊野市 歴史巡りと丸山千枚田・田植え体験 / 稲刈り体験	13
体験活動	新潟県佐渡市 歴史的遺産巡りと伝統芸能体験 / 能楽体験	14
地域協働活動	長野県生坂村【夏季・春季】 / 群馬県富岡市【夏季・春季】	15
地域協働活動	群馬県沼田市【夏季・春季】 / 京都府和束町【夏季・春季】	16
プロジェクト活動	サガジョ盛り上げ隊プロジェクト	17
プロジェクト活動	丸山千枚田魅力発信プロジェクト	18
プロジェクト活動	もとみや SMILE プロジェクト	19
プロジェクト活動	「海外に子ども用車椅子を届けよう!」プロジェクト	20
プロジェクト活動	群馬県富岡市 おっきりリンピック宣伝部	21
プロジェクト活動	福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト	22
プロジェクト活動	復興支援学生ボランティア委員会	23
プロジェクト活動	電子回路ペンプロジェクト	24
プロジェクト活動	佐渡プロジェクト	25
国際教育	【国際プログラム】 ビクトリア大学協定校留学 / マニトバ州立大学協定校留学	26
国際教育	【国際プログラム】 文藻外語大学交換留学 / ビクトリア大学英語研修	27
国際教育	【国際プログラム】 ソウル女子韓国語研修 / 文藻外語大学中国語研修	28
国際教育	【外国語・英語教育】 キャンパス留学 / TOEIC® IP テスト	29
国際教育	【異文化理解】 CEMLA ボランティア / 外国人訪問学生・交換留学生サポーター	30
その他	キャリア☆カフェ	31
その他	ユメカナ★カフェ	32
その他	神奈川産学チャレンジプログラム / 「Sagami チャレンジプログラム」 for kids プロジェクト	33
その他	資格取得	34
3. 利用可能なスペース・設備紹介	35 ~ 36	
4. よくある質問	37	

活動形態の定義

■ ボランティア

概要	自らの意思に基づき主体的に参加する、社会貢献活動です。
参加単位	個人での参加が可能です。
活動期間	1日から数日の短期間のものや年間を通して長期間で行うものまで様々あります。

■ 体験活動

概要	地域に赴き農作業や伝統芸能等の体験を行う、宿泊を伴う活動です。
参加単位	個人での参加が可能です。
活動期間	2～5日程度です。

■ 地域協働活動

概要	指定されたプログラムを修了することにより、単位（1単位）を修得することができる活動です。なお、事前指導の受講・事後報告書の提出・報告会への参画が必須となります。
参加単位	個人での参加が可能です。
活動期間	夏季もしくは春季休業期間中に1週間程度、現地に滞在します。

■ プロジェクト活動

概要	大学にプロジェクト設置の申請を行い、認められることで行うことができる活動です。同じ思いや目的を持って集まった学生が、地域や企業等と協働しながら、それぞれが目的の達成に向けて活動を行います。メンバーの募集やプロジェクトリーダーの選出等も学生自ら行い、学内外をフィールドとして年間を通して活動します。
参加単位	目的・目標をともにする仲間同士でプロジェクトを発足し、共に活動します。既存のプロジェクトに参加する場合は、個人での申込が可能です。
活動期間	プロジェクトにより様々です。

■ 国際教育活動

国際教育活動は、以下3つに分類されます。

国際プログラム	異文化理解、外国語・英語教育を海外というフィールドで行います。海外協定校への留学や語学研修プログラムが含まれます。
外国語・英語教育	国内で外国語・英語を学ぶプログラムです。世界の人々と意思疎通を図る能力を身につける活動です。
異文化理解	異文化との相互交流を通して、自分と異なる人や社会や文化などを理解し、お互いに尊重しながら共に生きていく姿勢を身につける活動です。

■ その他

「ボランティア」「体験活動」「地域協働活動」「プロジェクト活動」「国際教育活動」以外の活動

「Sagami チャレンジプログラム」 とは？

本学では、学園スローガン「見つめる人になる。見つける人になる。」のもと、「しなやかな発想力と豊かな包容力を身につけながら、未来を、社会を見つめ、道を、答えを見つめる人になる。」そのような人材を育成することを教育目標に掲げています。「Sagami チャレンジプログラム」は、上記の教育目標に則り「キャリア形成支援ポリシー」のもと学生の「キャリア形成」を支援するプログラムです。

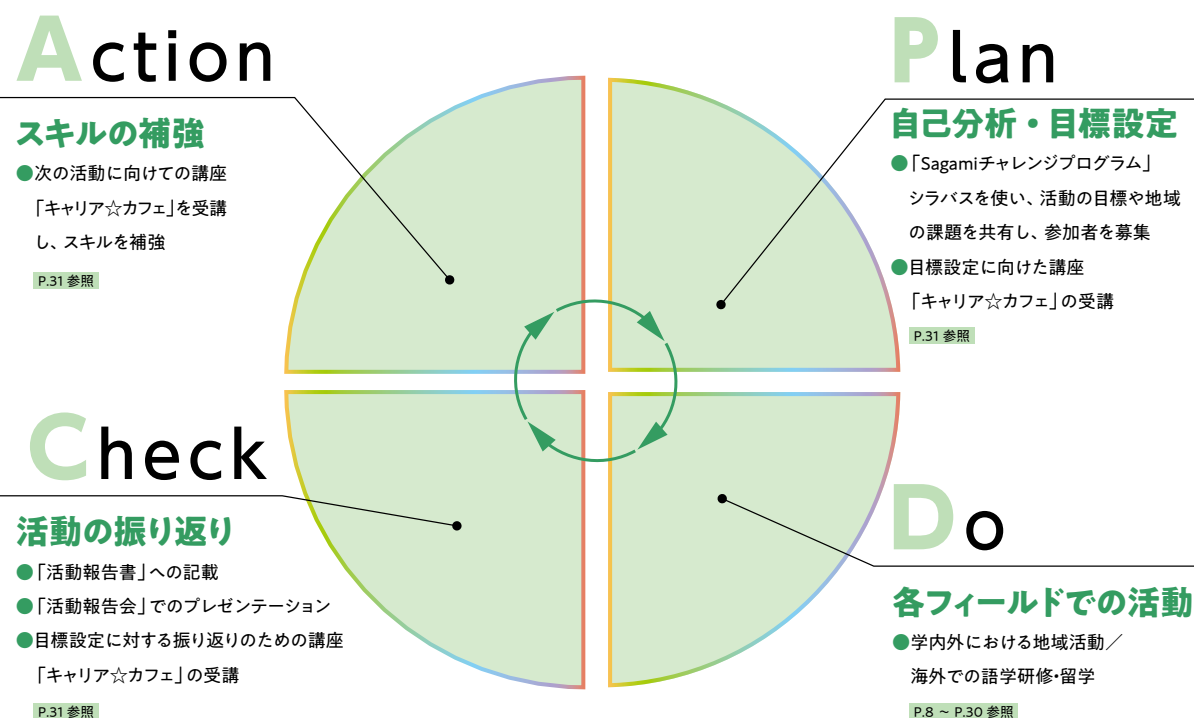
キャリア形成支援ポリシー

相模女子大学・相模女子大学短期大学部は、「社会との関わりの中で積み重ねる全ての経験を通して、社会と自分自身をしっかりと見つめ、自らの進む道を見つけ出し、人生を前向きに生きてゆくこと」を「キャリア形成」と位置付け、学生が、以下の力を身につけ、主体的に「キャリア形成」をするための「学びの場」を提供し、そこでの活動を支援します。

- ① 興味・関心を幅広く持ち、物事の本質を見つめ、筋道を立てて問題を解決する力。
- ② 社会との関わりにおける自分のありかたを考え、他者と柔軟なコミュニケーションをとり、協働できる力。
- ③ 「働くこと」の意義を理解し、自分らしい生き方を見つけ出し、プランニングできる力。

「Sagami チャレンジプログラム」における学びの仕組み 「マーガレットスタディ」

すべての学科・学年の学生を対象とした正課外活動における学びの仕組み「マーガレットスタディ」。それぞれの活動においてPDCAサイクルを回すことにより、目標の達成度を確認しながら自身の成長に気づき、弱点を補うことで次の活動につなげています。



積極的に利用しよう！

「Sagami チャレンジプログラム」 アドバイザー制度

教職員、卒業生、地域や企業の方、外部講師などが一丸となって学生を支援する制度です。

きめ細やかな支援

多様なバックグラウンドを持つ学内外様々な人がアドバイザーとなって学生が主体的に学ぶことができるよう支援します。



<支援して下さる地域の方々>

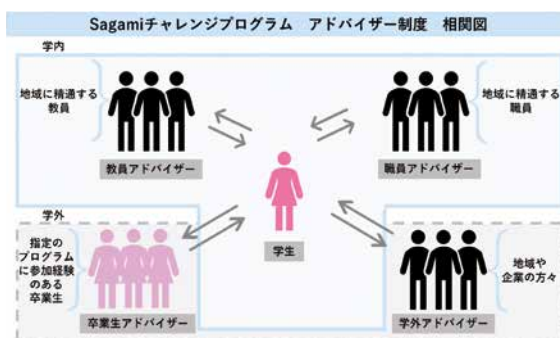
アドバイザーの役割

(例)

活動に対する指導や助言

「マーガレットスタディ」における、
各種講座の企画・運営・講話

地域の人脈を活かしながら、
関係各所と連携し、活動を企画・運営



<学生とアドバイザーの相関図>

卒業生アドバイザーからのメッセージ

学生時代に経験したことを共有し、
在学生に充実した活動を行ってほしい

福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト
管理栄養学科 2020 年度卒業 深澤 多絵



①「Sagami チャレンジプログラム」への参加のきっかけ

多様な働き方・生き方をする方々と関わりを持ち、自分自身のキャリア形成の軸となるものを得たこと、学年や学科を超えた繋がりが欲しかったことから、活動に参加しました。

②卒業生アドバイザーに登録した理由

実際に活動に参加したからこそ感じたこと、経験したことを後輩に共有することにより、学生の活動がより充実したものになれば嬉しいと思い、登録しました。また、社会人として経験したことを後輩に何か伝えられるのではないかと考えたのも登録した理由の1つです。

③在学生へのメッセージ

活動に参加したことにより、コミュニケーション能力はもちろん、その経験で得た価値観や物事への考え方が、社会人になって活きていると感じます。また、活動で出会った糸島の地域の方々とは今でも繋がりがあります。このような出会いは一生ものです。ぜひ皆さんも「Sagami チャレンジプログラム」に参加してみてください。

積極的に利用しよう!

「Sagami チャレンジプログラム」 活動情報の入手方法

活動の様子や参加者募集に関する情報は、様々なツールを利用して発信しています。
活動への参加を希望する方、活動に興味がある方は要チェックです!

1 SmileSagami のお知らせ配信

募集説明会などの情報は、SmileSagami のお知らせ配信をチェック! 件名に、★ユメカナ★とつけて各活動の募集説明会のお知らせなどを行っています。 <https://sagamistyle.sagami-wu.ac.jp>



2 「Sagami チャレンジプログラム」 専用掲示板

下記場所にて募集中の活動や募集説明会に関するチラシを掲載しています。

- 連携教育推進課窓口前
- EnglishRoom
- カフェテリア 101 入口
- 7号館入口



3 夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンター特設サイトでは、「Sagami チャレンジプログラム」に関する情報や活動に参加する学生からのお知らせ、活動報告等を掲載しています。



▲特設サイト

<https://ymkn.sagami-wu.jp>

4 連携教育推進課 SNS 公式アカウント



▲ X



▲ Instagram



▲ YouTube

フォトコンテスト

連携教育推進課 Instagram アカウントでプロジェクト活動を対象としたフォトコンテストを実施しました。

最もいいね!を獲得した「復興支援学生ボランティア委員会」に当冊子の表紙を飾っていただきました!

「Sagami チャレンジプログラム」 活動への参加方法

上記①②の情報発信ツールから募集説明会の情報を GET

募集説明会に参加

申込み

活動への参加♪



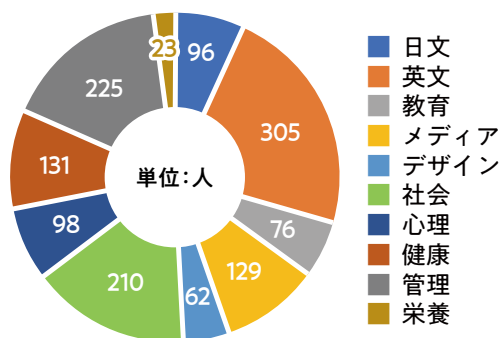
2023年度「Sagami チャレンジプログラム」活動実績

「Sagami チャレンジプログラム」の活動には、本学の大学または短期大学部に在籍している学生であれば、学年・学科問わず誰でも参加することができます。友人同士はもちろん1人で参加する学生も多く、参加した学生からは「学科・学年を越えて新しい友人ができた!」「社会人との交流が増え、ビジネスマナーが身についた」などの意見が多く寄せられていますので、安心して参加してくださいね。皆さんのチャレンジをお待ちしています!

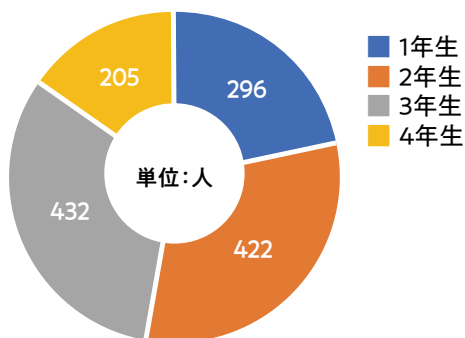


延べ参加人数：1,355名

学科別

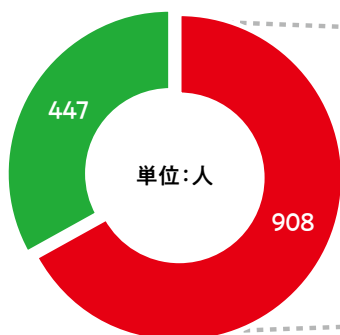


学年別



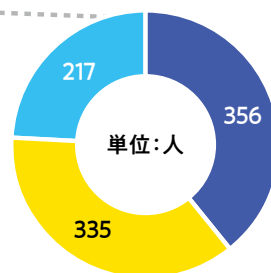
マーガレットスタディ 分類別

- Plan, Check, Action
- Do



Do 活動場所別

- 学内
- 神奈川県
- その他地域



Doの活動場所を細分化

※上記表内のその他地域とは

福島県、三重県、新潟県、長野県、岩手県、福岡県、群馬県、東京都、国際プログラムを含みます

オリジナル梅酒『翠想』 製造ボランティア

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	-	5月～9月の間に 3～5日間
活動フィールド	参加費の目安	
神奈川県・相模原	-	



活動の到達目標	
<p>大学にある梅の木から梅の実を収穫し、地元の酒蔵である久保田酒造（株）と連携してオリジナル梅酒『翠想』を製造します。事前学習として相模女子大学と久保田酒造（株）の連携事業のきっかけや、地元の酒蔵が抱える課題についても学ぶことができます。そのうえで実際に梅の実の収穫・梅酒の仕込み作業や瓶詰め作業、販売までに携わり、地元産業への理解を深めます。</p>	

活動計画	
4月	募集説明会・事前学習
5～6月	梅の実の収穫・仕込み
7月	(生活デザイン学科のみ) ラベルデザイン考案
9月	梅酒瓶詰め作業・販売

活動の概要	
<p>本学のキャンパスには梅の木が多くあり、5月には若々しい翠（みどり）の実をつけます。その梅の実が地元の久保田酒造（株）の「相模灘純米吟醸」に漬込まれ、本学オリジナル梅酒『翠想』として販売されます。『翠想』の名前の由来は、梅の実の「翠」と、このキャンパスで学ぶ学生たちの「想い」を込めて「翠想（すいそう）」から名付けられました。梅酒の製造には、仕込みから瓶詰め、ラベル貼りまで携わることができます。また、ラベルは例年生活デザイン学科の学生が考案しています。</p>	

職員からのメッセージ	
<p>『翠想』は地域の方に根強い人気があり、販売開始後数日で完売してしまうことがしばしばです。そんな地域の皆さんに愛される梅酒の製作に関わるボランティア活動にぜひご参加ください。</p>	

ノジマステラ試合運営ボランティア

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	-	都度参加
活動フィールド	参加費の目安	
神奈川県・相模原市	-	



活動の到達目標	
<p>相模原市内にある、相模原ギオンスタジアムを主な活動フィールドとして試合運営のボランティアを行います。ボランティアには相模女子大学の学生だけではなく、様々な年齢・職業の方が参加します。様々な人とコミュニケーションを取りながら地域や社会、スポーツ振興に貢献することで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。</p>	

活動計画	
4月	2023-24 シーズン募集説明会
4～6月	(都度) 試合運営ボランティア
9月	2024-25 シーズン募集説明会
10～6月	(都度) 試合運営ボランティア

活動の概要	
<p>女子プロサッカーチーム「ノジマステラ神奈川相模原」のホームゲームにおける運営ボランティアスタッフとして年間を通じて活動します。来場者の受付や誘導、グッズ販売等の運営を補助し、チームの勝利に貢献することができます。</p>	

職員からのメッセージ	
<p>相模原市のサッカーチームとの活動です。初めて社会貢献活動へ挑戦してみたい、と考えている方も気軽に挑戦できるボランティア活動ですので、新たなことへ挑戦してみたい方、積極的になりたい方、ぜひご参加ください。</p>	

相模原市ボランティア認定制度

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	-	1年間
活動フィールド	参加費の目安	
神奈川県・相模原市ほか	-	



活動の到達目標
相模原市内を中心とした地域の様々な問題、課題について向き合い、社会の一員として主体的に行動することのきっかけとします。また、認定の対象となるためにはボランティア活動を継続的に行う必要があります。積極的に社会貢献活動に参加し、またその活動を継続する力を身につけます。

活動計画	
6月	エントリー
6月～3月	ボランティアに参加
12月	活動レポート・報告書を提出
3月	認定証贈呈式

活動の概要
相模原市が認定する市民協働事業のボランティア活動、もしくは夢をかなえるセンターが提供する社会貢献活動等に参加し、一定の活動時間と活動内容が認められた後、相模原市長から地域に貢献した証として認定書が贈られます。 おもな活動事例：森林活用モデル検討事業、人と猫の共生社会支援事業など。

職員からのメッセージ
相模原市内を中心とした地域の様々な課題に向き合い、ボランティア活動を行います。活動日数・活動時間によって授与される認定証も学士、修士、博士と種類が変わります。ぜひ、博士の認定証を目指して積極的にご参加ください。

ポンパドウルレシピコンテスト

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	-	最長10ヶ月 (実際の活動期間は 2ヶ月程度)
活動フィールド	参加費の目安	
町田市・相模原市	-	



活動の到達目標
(株)東京ポンパドウルについて企業研究を行った上で、テーマに沿ったオリジナルパンのレシピを考案することにより、主体性・行動力を身に付けます。また、自分のアイデアを形あるものとして表現し、それを他者へ正確に伝える力を身に付けることも目標とします。

活動計画	
6月	募集説明会
6～8月	レシピ募集
10月	結果通知
11・3月	商品化および販売

活動の概要
2015年度より(株)東京ポンパドウルとの産学連携活動として開催している本レシピコンテストは、学生考案のオリジナルパンのレシピを募集・商品化する取組みを行っています。応募作品は(株)東京ポンパドウルにより審査され、採用となったレシピは商品化され、相生祭やポンパドウル町田店等にて販売されます。

職員からのメッセージ
テレビ番組でも取り上げられる有名店「ポンパドウル」にて、自らが考案したレシピを審査していただける機会は減多にありません。応募作品数に上限はありませんので、思い付く限りのレシピを応募してみてください。皆様のご応募をお待ちしています。

清川村特産品開発プロジェクト

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	15名	1年間
活動フィールド	参加費の目安	
清川村	-	



活動の到達目標
<p>清川村のお茶を活用した特産品開発を行います。地域の課題を理解した上で、清川村役場や村内の協力店舗など様々の方と協力しながら、試作を重ね清川村の特産品開発を進めていただきます。この活動を通して、学年や学科が異なるメンバーと協力し課題を解決する力を磨きます。</p>

活動計画	
4～5月	募集説明会
7～12月	レシピ試作等、活動への参加
2月	試作品の販売

活動の概要
<p>神奈川県唯一の村である清川村を舞台に、清川村の特産品である清川茶を使用した特産品開発を行います。レシピ試作は月1回程度、清川村の調理室または大学内の調理室で行います。完成した試作品を村内の協力店舗で販売することを目標として活動します。</p>

職員からのメッセージ
<p>清川村役場や村内の協力店舗の方々にサポートいただきながら活動できるので、社会貢献活動が初めての方も安心です。栄養系に限らず幅広い学科の学生が活動しています。</p>



福島県本宮市 田植え・農家民泊体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	20名	2日間
活動フィールド	参加費の目安	
福島県本宮市	6,500円	



活動の到達目標
福島県のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝であったことから「福島へのそのまち」と言われている本宮市を訪問し、田植えや農家民泊などを体験します。地域の方々と交流し、多様な考え方や生き方を学ぶことで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動計画	
4月	募集説明会
5月	参加者対象説明会
5月	現地訪問

活動の概要
福島県本宮市を1泊2日で訪問し、田植え体験や大学専用農地「マーガレットファーム」での農作業体験や農家民泊への宿泊を通して地域の方々と交流深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ
田植えや農家民泊など、普段の大学生活ではできないことを体験することで、自分の考え方や価値観に変化が出てきます。課外活動に参加したことのない学生にも参加しやすい内容となっています。

福島県本宮市 農作業・農家民泊体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	20名	2日間
活動フィールド	参加費の目安	
福島県本宮市	6,500円	



活動の到達目標
福島県のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝であったことから「福島へのそのまち」と言われている本宮市を訪問し、農作業や農家民泊などを体験します。地域の方々と交流し、多様な考え方や生き方を学ぶことで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動計画	
5月	募集説明会
6月	参加者対象説明会
7月	現地訪問

活動の概要
福島県本宮市を1泊2日で訪問し、大学専用農地「マーガレットファーム」での農作業体験や農家民泊への宿泊を通して地域の方々と交流深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ
農作業や農家民泊など、普段の大学生活ではできないことを体験することで、自分の考え方や価値観に変化が出てきます。課外活動に参加したことのない学生にも参加しやすい内容となっています。

福島県本宮市 稲刈り・農家民泊体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	20名	2日間
活動フィールド	参加費の目安	
福島県本宮市	6,500円	



活動の到達目標

福島県のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝であったことから「福島へのそのまち」と言われている本宮市を訪問し、稲刈りや農家民泊などを体験します。地域の方々と交流し、多様な考え方や生き方を学ぶことで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動計画

7月	募集説明会
9月	参加者対象説明会
10月	現地訪問

活動の概要

福島県本宮市を1泊2日で訪問し、稲刈り体験や大学専用農地「マーガレットファーム」での農作業体験、農家民泊への宿泊を通して地域の方々と交流深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ

稲刈りや農家民泊など、普段の大学生活ではできないことを体験することで、自分の考え方や価値観に変化が出てきます。特に、田植えに参加した学生は、自分が植えた苗を収穫する機会にもなっています。

福島県本宮市 秋祭り・農家民泊体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	20名	3日間
活動フィールド	参加費の目安	
福島県本宮市	6,500円	



活動の到達目標

福島県のほぼ中央に位置し、古くから交通の要衝であったことから「福島へのそのまち」と言われている本宮市を訪問し、地域の祭りや農家民泊などを体験します。地域の方々と交流し、多様な考え方や生き方を学ぶことで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動計画

9月	募集説明会
10月	参加対象者説明会
10月	現地訪問

活動の概要

福島県本宮市を2泊3日で訪問し、本宮市伝統の秋祭りに参加します。お揃いの化粧と法被を纏い女性しか担げない「真結女御輿」で地元の方々と一緒に祭りを盛り上げます。また農作業体験や農家民泊への宿泊を通して地域の方々と交流深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ

御輿担ぎや農家民泊など、普段の大学生活ではできないことを体験することで、自分の考え方や価値観に変化が出てきます。

三重県熊野市 歴史巡りと丸山千枚田・田植え体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	30名	3日間
活動フィールド	参加費の目安	
三重県熊野市	11,000円	



活動の到達目標

日本の偉大なる遺産の宝庫・三重県熊野市を訪問し、歴史的遺産等を巡り熊野市がなぜ日本の聖地とされているかを探ります。また、日本最大規模の棚田・丸山千枚田では、昔ながらの手法による手作業で田植えを行います。日常では経験することができない貴重な体験を通じて、日本の歴史や農耕文化について理解を深めます。

活動計画

4月	募集説明会
5月	参加者対象説明会
5月	現地訪問

活動の概要

熊野市の遺産等を巡り、丸山千枚田で手作業による田植えを体験します。この活動は、2008年に農林水産省が主催する「田舎で働き隊」に30名の本学生が参加したことがきっかけで始まり、全国で初めて女子大生が参加するという点で注目を集めました。地域の方々との協働により交流を深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ

2008年から継続的に行っている、本学の学生活動を代表する取り組みです。活動の導入として初心者でも参加しやすい内容となっています。

三重県熊野市 歴史巡りと丸山千枚田・稲刈り体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	30名	3日間
活動フィールド	参加費の目安	
三重県熊野市	11,000円	



活動の到達目標

日本の偉大なる遺産の宝庫・三重県熊野市を訪問し、歴史的遺産等を巡り熊野市がなぜ日本の聖地とされているかを探ります。また、日本最大規模の棚田・丸山千枚田では、昔ながらの手法による手作業で稲刈りを行います。日常では経験することができない貴重な体験を通じて、日本の歴史や農耕文化について理解を深めます。

活動計画

7月	募集説明会
8月	参加者対象説明会
9月	現地訪問

活動の概要

熊野市の遺産等を巡り、丸山千枚田で手作業による稲刈りを体験します。この活動は、2008年に農林水産省が主催する「田舎で働き隊」に30名の本学生が参加したことがきっかけで始まり、全国で初めて女子大生が参加するという点で注目を集めました。地域の方々との協働により交流を深め、地域の暮らしや生き方を学びます。

職員からのメッセージ

2008年から継続的に行っている、本学の学生活動を代表する取り組みです。活動の導入として初心者でも参加しやすい内容となっています。

新潟県佐渡市 歴史的遺産巡りと伝統芸能体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	10名程度	5日間
活動フィールド	参加費の目安	
新潟県佐渡市	18,000円	



活動の到達目標
<p>広大な自然の中で展開された歴史や文化などが多様に織りなす新潟県佐渡市を訪問し、佐渡市がなぜ「日本の縮図」と言われているかを探ります。また、佐渡島内で現在も集落ごとに伝承されている伝統芸能（鬼太鼓など）を地域の方から教わります。豊かな自然の中で育った農水産物を頂いたり、歴史的遺産を巡ったりするなど地域社会を様々な角度から学び、日本の歴史や伝統文化について理解を深めます。</p>

活動計画	
5月	募集説明会
6～7月	参加者対象
8月	現地訪問
10月	振り返り
11月	相生祭での鬼太鼓披露（一部集落のみ）

活動の概要
<p>新潟県佐渡市を4泊5日で訪問し、高千地区内の集落に学生を2名程度ずつ受け入れていただき、各集落に伝承されている伝統芸能（鬼太鼓など）を教わります。教わった芸能を、「夏の彩典 たかち芸能祭」で島民や帰省客・観光客に披露します。</p> <p>芸能体験を通して地域の方々との交流を深め、地域の暮らしや生き方を学びます。</p>

職員からのメッセージ
<p>活動期間中は公民館に泊まり込み、炊事や掃除などを協力して行います。地域の方との交流はもちろん、現地での共同生活を通して参加者同士の交流も深められます。主体的に参加することで学ぶ機会を多く得ることができます。ハードルが高いと思われがちな伝統芸能体験ですが親切・丁寧にご指導いただけるので、興味や関心がある方はぜひ挑戦してください！</p>

新潟県佐渡市 歴史的遺産巡りと能楽体験

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	5名	5日間
活動フィールド	参加費の目安	
新潟県佐渡市	7,000円	



活動の到達目標
<p>広大な自然の中で展開された歴史や文化などが多様に織りなす新潟県佐渡市を訪問し、佐渡市がなぜ「日本の縮図」と言われているかを探ります。また、佐渡島内で現在も大衆に愛されている能楽を地域の方から教わります。豊かな自然の中で育った農水産物を頂いたり、歴史的遺産を巡ったりするなど地域社会を様々な角度から学び、日本の歴史や伝統文化について理解を深めます。</p>

活動計画	
5月	募集説明会
6～9月	参加説明会及び事前お稽古
9月	現地訪問
10月	振り返り

活動の概要
<p>新潟県佐渡市を4泊5日で訪問し、地域の能楽団体「羽茂昭誼会」の方に能楽を教わり、草刈神社の「乙祭」の前座で仕舞を披露します。事前に能楽のお稽古を行いますので、能楽未経験学生も参加可能です。能楽や佐渡の民謡「佐渡おけさ」体験を通して地域の方々との交流を深め、地域の暮らしや生き方を学びます。</p>

職員からのメッセージ
<p>活動期間中はコテージタイプの宿舎に泊まり込み、炊事や掃除などを協力して行います。地域の方との交流はもちろん、現地での共同生活を通して参加者同士の交流も深められます。主体的に参加することで学ぶ機会を多く得ることができます。ハードルが高いと思われがちな能楽ですが親切・丁寧にご指導いただけるので、興味や関心がある方はぜひ挑戦してください！</p>

長野県生坂村【夏季・春季】

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	5名	2ヶ月 (滞在期間は1週間)
活動フィールド	参加費の目安	
長野県生坂村	未定	



活動の到達目標
地域の人々と交流し、多様な考え方、生き方を学び、社会・対人間関係力、自己成長及び他者貢献を継続・向上させる力、ファシリテーション力、課題解決に対する行動力を身に付け、今後の社会活動に活かす素養を得ることを目標とします。

活動計画	
7・12月	募集説明会
8・2月	事前学習講座
9・3月	現地訪問
9・3月	事後学習講座・報告会

活動の概要
長野県生坂村に1週間ほど滞在します。農業体験を中心としたプログラムで、地域の農産物・温泉を活用した新商品開発や物産品の販売方法などを提案します。

職員からのメッセージ
夏季・春季休業期間を利用して行う活動です。自然豊かな生坂村での活動は、参加時期によってプログラムが自然の変化なども楽しめます。味噌づくり、おやきづくり、蕎麦打ち体験など盛りだくさんのプログラムです。

群馬県富岡市【夏季・春季】

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	5名	2ヶ月 (滞在期間は1週間)
活動フィールド	参加費の目安	
群馬県富岡市	未定	



活動の到達目標
地域の人々と交流し、多様な考え方、生き方を学び、社会・対人間関係力、自己成長及び他者貢献を継続・向上させる力、ファシリテーション力、課題解決に対する行動力を身に付け、今後の社会活動に活かす素養を得ることを目標とします。

活動計画	
7・12月	募集説明会
8・2月	事前学習講座
9・3月	現地訪問
9・3月	事後学習講座・報告会

活動の概要
群馬県富岡市には、煮込み麵を使った郷土料理「おっきりこみ」があります。地元の農産物の活用することで消費拡大に貢献し、「おっきりこみ」をさらに家庭の味としてPRしていきます。その他、現地での滞在中は「富岡製糸場」など富岡市の農文化とその歴史、自然を学び、都会からどのように観光客を誘致できるかなど、提案をしていきます。

職員からのメッセージ
夏季・春季休業期間を利用して行う活動です。世界文化遺産の町、富岡市の歴史と文化を学ぶことができます。地元の方々との交流や郷土料理「おっきりこみ」のPRなど観光客誘致の課題解決にも取り組みます。

群馬県沼田市【夏季・春季】

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	5名	2ヶ月 (滞在期間は1週間)
活動フィールド	参加費の目安	
群馬県沼田市	未定	



活動の到達目標
地域の人々と交流し、多様な考え方、生き方を学び、社会・対人間関係力、自己成長及び他者貢献を継続・向上させる力、ファシリテーション力、課題解決に対する行動力を身に付け、今後の社会活動に活かす素養を得ることを目標とします。

活動計画	
7・12月	募集説明会
8・2月	事前学習講座
9・3月	現地訪問
9・3月	事後学習講座・報告会

活動の概要
群馬県沼田市に1週間ほど滞在します。観光農園・古民家を活用した農泊(ホームステイ)や現地の農作物を利用した料理作りなどを通して、観光活性化策を提案します。

職員からのメッセージ
夏季・春季休業期間を利用して行う活動です。日本有数の温泉地での活動では、観光資源の実体験や農業体験、市場体験、農泊体験など、このほかにも沢山のプログラムが用意されています。

京都府和束町【夏季・春季】

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	5名	2ヶ月 (滞在期間は1週間)
活動フィールド	参加費の目安	
京都府和束町	未定	



活動の到達目標
地域の人々と交流し、多様な考え方、生き方を学び、社会・対人間関係力、自己成長及び他者貢献を継続・向上させる力、ファシリテーション力、課題解決に対する行動力を身に付け、今後の社会活動に活かす素養を得ることを目標とします。

活動計画	
7・12月	募集説明会
8・2月	事前学習講座
9・3月	現地訪問
9・3月	事後学習講座・報告会

活動の概要
京都府和束町に1週間ほど滞在します。茶畑での収穫作業を中心に加工工場での補助作業等を通して、お茶の作法や歴史・文化も学び、地域の魅力の掘り起こしや活性化に繋がる提案などを行います。

職員からのメッセージ
夏季・春季休業期間を利用して行う活動です。和束町は「宇治茶」の生産量が日本一の町です。ここでの活動は、お茶の収穫や歴史を学ぶとともに、和束カフェの運営や美味しいお茶の飲み方など地域との交流も楽しみの一つです。

サガジョ盛り上げ隊プロジェクト

活動の到達目標

「相模女子大学をさらに好きになってほしい、より多くの人に知ってもらいたい」という目標を掲げ、「Sagami チャレンジプログラム」を中心とした広報活動を行います。

目標達成に向け様々な活動に取り組む中で、主体性・発信力を身につけていきます。企画を一つ一つこなすことで、協働力を向上させ、自分自身の成長にもつながります。

活動の概要

サガジョ盛り上げ隊とは、『大学を私たちの手で盛り上げていきたい!』という想いのもと、発足したプロジェクトです。広報プランを主体的に立案し、「Sagami チャレンジプログラム」や大学にまつわるニュース記事、映像などのコンテンツ制作、SNS 運用などを行います。加えて、オープンキャンパスで受験生向けの「Sagami チャレンジプログラム」活動紹介や、社会貢献活動・国際教育コーナーにて開催するイベント企画・運営等、社会人としても必要されるコミュニケーション力や発信力を身に付けながら、活動を進めていくことができます。

活動計画

4月	入学式登壇・募集説明会
5～8月	歴史マッププロジェクト 企画・準備
9月	オープンキャンパスで歴史マップイベント実施・学生考案オリジナルノベルティ配布
11月	相生祭で「サガジョ歴史ツアー」開催
12～2月	次年度の活動計画の立案

* 2023 年度の実績です。



● Instagram
運用中のアカウントは、
こちらの二次元コードより
ご覧ください。

プロジェクト学生からのメッセージ

今の自分に満足していますか？

もし何か挑戦してみたいという気持ちが少しでもあったら、是非サガジョ盛り上げ隊プロジェクトに入り、自分の可能性を広げてみませんか？

サガジョ盛り上げ隊プロジェクトは、新しい仲間をつくり、人との繋がりの大切さを学び、楽しい思い出を作り、大変なこともあるけれど職員の方も含め皆で一緒に乗り越えていくプロジェクトです。

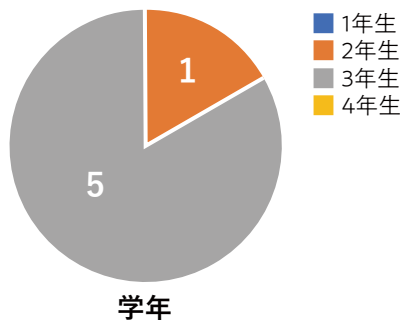
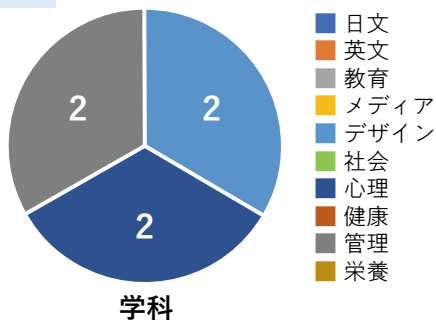
あなたは思っている以上に沢山のパワーを持っていることを忘れないで下さい！

より成長できる自分に、より成長できる相模女子大学にしていましょ！新しい冒険の始まりです！

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人

* 2023 年度の実績です。

丸山千枚田魅力発信プロジェクト

活動の到達目標

三重県熊野市にある棚田・丸山千枚田の保存活動に参画し「丸山千枚田を守る会」の会員を増やすことを目標としています。目標達成のために、多くの方へ丸山千枚田の情報を発信する活動を行います。この活動を通して、他者に思いを伝える「発信力」を、メンバーとともに楽しみながら養っていただきたいと思います。

活動の概要

日本の農耕文化を代々継承することで守られてきた丸山千枚田ですが、地域の過疎化や高齢化により、農業の担い手不足だけでなく、下支えるオーナーや守る会会員の減少が課題となっています。私たちはそんな丸山千枚田の課題と向き合い魅力を発信する活動を行なっています。活動の場所は学内のみならず、実際に現地を訪問し地域の方々とともに農作業を行う等、貴重な体験をしています。

活動計画

5月	田植え体験
9月	稲刈りインターンシップ（1週間程度現地滞在）
11月	相生祭での活動PRなど
2月	畦そりインターンシップ（1週間程度現地滞在）
3月	都内アンテナショップにてPR活動

* 2023年度の実績です。

上記以外にも適宜PR活動を行うことがあります。



● Instagram
運用中のアカウントは、
こちらの二次元コードより
ご覧ください。

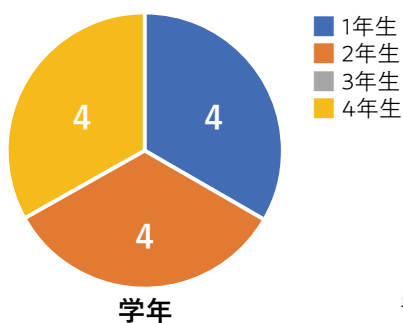
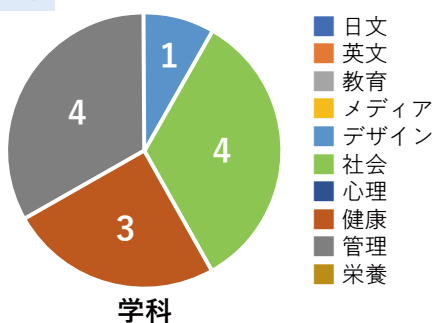
プロジェクト学生からのメッセージ

活動を通じて、実際に現地を訪問しなければわからない人の温かさや、綺麗な景観の裏側を知ったりすることができます。学部学科問わず様々な学生が在籍している為多種多様なアイデアが生まれ、助け合いながら活動をしています。農作業をしてみたい方、現地の方と交流してみたい方、PR活動をしてみたい方是非一緒に活動をしましょう！皆さんのご参加をお待ちしています！

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人
* 2023年度の実績です。

もとみや SMILE プロジェクト

活動の到達目標

本宮市とプロジェクトメンバーで1年間の活動計画を決定します。主に地域が抱える課題の解決策や地域イベント、コラボ商品開発、地域連携フェア（物産展）の開催など本宮市と連携し地域の活性化や学生個々のスキルアップを目指します。

活動の概要

相模女子大学と福島県本宮市は地域協働活動事業に係る協定を締結しています。その中で「もとみや SMILE プロジェクト」は東日本大震災や台風19号で被災した市民の皆さんをもっと笑顔に、もっと元気になりたい!という想いを持つ有志の学生が集まったプロジェクトです。年間を通して様々な活動やイベントに参加し本宮市のPRをしています。



● Instagram
運用中のアカウントは、
こちらの二次元コードよりご覧ください。

活動計画

5月	本宮市訪問①（田植えや放射能についての学習）
7月	本宮市訪問②（野菜の収穫や放射能についての学習）
8～9月	今後の活動についての打合せ
10月	本宮市訪問③（稲刈りや放射能についての学習）
10月	本宮市訪問④（もとみや秋祭りへの参加や農作業）
11月	相生祭の地域物産展への参加
11月	相模原市農業まつりでの販売補助
11月	福島県と安達地方の観光物産展（浅草寺）での販売補助
1～2月	今後の活動についての打合せ
時期未定	マーガレットカフェ （開催に向けたレシピ試作、現地での試作会（本宮市訪問⑤）、カフェ当日（本宮市訪問⑥）など）

* 2023年度の実績です。

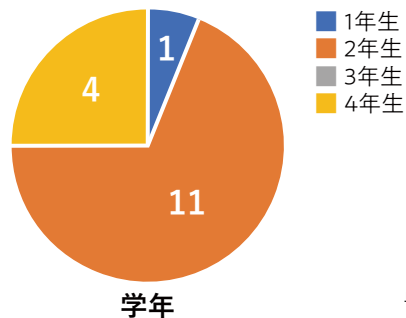
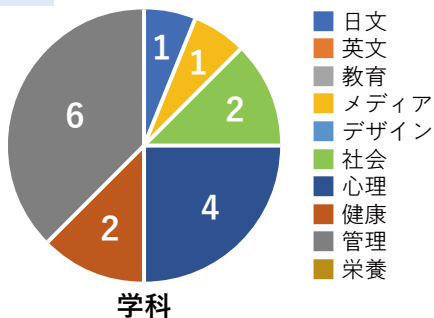
プロジェクト学生からのメッセージ

2023年度は4回の本宮訪問に加え、首都圏で開催された物産展で本宮の特産物のPRを3回行いました。コロナ前の活動に戻つつ、更なる活性化を目指すため、新たな取り組みも実施しており、活動の幅が広がると共に、本宮の方に直接お会いできる機会が増えています。私たちと一緒に、本宮の美味しい食材や本宮市の方のあたたかさに触れ、その良さを広げていきましょう！学生生活を彩る思い出になってくれるはずです！

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人
* 2023年度の実績です。

「海外に子ども用車椅子を届けよう！」プロジェクト

活動の到達目標

「ARIGATO」を実現するため、私たちができる限りの活動を行います。車椅子は送るだけでなく、車椅子を日本で使っていた方々の思いを伝えられるように、私たちが実際に修理し現地に訪問し直接手渡しします。また、海外だけでなく、地域活動のイベントやお祭りなどにも参加し、地域の方々からの支援をいただくとともに、活動のPRを行っています。

活動の概要

東日本大震災でタイからの支援に対する日本の「ARIGATO」を車椅子にのせて届けよう！とスタートしたプロジェクトです。海外では、貧困のために沢山の障害児が車椅子もなく不自由な生活を送っています。日本国内において子どもの成長により不要になった車椅子を修理し、ミャンマー、ラオス、マレーシアなどにこれまで寄贈してきました。今後も子ども達と触れ合うことを大切に、NPO 法人「海外に子ども用車椅子を送る会」のサポートをしながら沢山の「ARIGATO」を伝えていきます。

活動計画

4月	新メンバー加入
8月	「もんじえ祭り」への参加
9月	「つながりマルシェ」への参加
11月	相生祭の出店出展 「日光国立公園マウンテンランニング大会」のボランティア活動
1月	日光の「天然氷の切り出し」のボランティア活動
3月	海外（タイ）でのボランティア活動

* 2023年度の実績です。



● Instagram
運用中のアカウントは、
こちらの二次元コードより
ご覧ください。

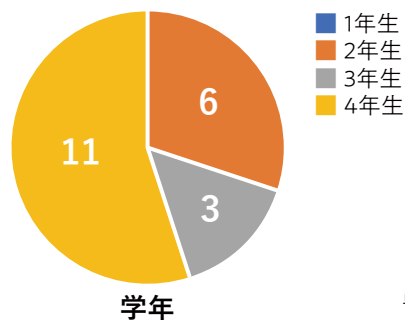
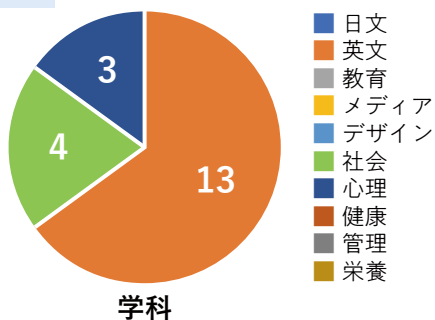
プロジェクト学生からのメッセージ

「興味はあるけどよく分からない、不安だな」という学生さんが多いと思います。質問なども受け付けていますので活動内容が気になる方は遠慮なくお声がけください。一緒に楽しみながら活動していきましょう！

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人
* 2023年度の実績です。

群馬県富岡市 おっきりオリンピック宣伝部

活動の到達目標

群馬県富岡市の郷土料理である「おっきりこみ（上州風煮込みうどん）」を調理・販売することで、富岡市や相生祭に貢献することを目指します。さらに富岡市の歴史や文化について学び、富岡市の魅力を多くの方に知ってもらえるような取り組みを企画・運営することも目標です。

活動計画

6月	募集説明会
9月	相生祭でのおっきりこみ提供に向けた試作
11月	相生祭（地域物産展）でのおっきりこみの提供
2月	富岡市訪問（おっきりこみの提供）

* 2023年度の実績です。

活動の概要

おっきりこみをはじめ、富岡市の魅力を多くの人に発信する活動です。私たちはNPO法人「ふれあいパーク岡成」の皆様のご協力をいただきながら、富岡市で行われる「おっきりオリンピック」というイベントを運営しています。そのほかにも相生祭やSNSで、おっきりこみや養蚕業について発信しています。詳細は、新規メンバー募集説明会にて説明します。SNSからもお気軽にお問い合わせください！



● Instagram
運用中のアカウントは、
こちらの二次元コードより
ご覧ください。

プロジェクト学生からのメッセージ

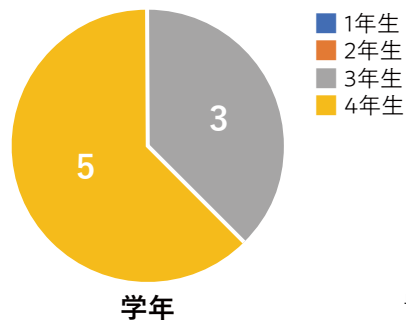
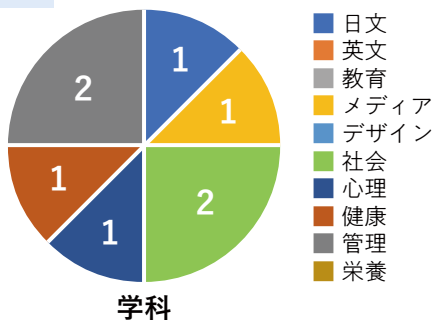
田舎が好きの方、作ること・食べることが好きな方、必見です！農村のとれたて新鮮な食材を使って、新しいおっきりこみのレシピ作成や調理・販売を経験できます。

地元愛にあふれる現地のNPO法人の方々と一緒に、富岡市を盛り上げていきましょう！

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人
* 2023年度の実績です。

福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト

活動の到達目標

多様な生き方・働き方をする方々との出会いを通じて、自分自身を見つめ、自分の進路にヒントを見つけることを目標とします。また、学科・学年を問わずに集まったメンバーが、役割分担や意見交換などを通して、他者と協力を身に付けます。

活動の概要

移住先として人気の福岡県糸島市をフィールドに「これからの女性のはたらき方」について研究します。糸島の魅力あふれる自然や歴史、人に囲まれながら、多様なはたらき方をする方へのインタビューを通じて、自分自身がどのように生きていくかを考えます。また、相生祭での商品販売やSNSでの情報発信等により、糸島の魅力を多くの人に伝えていきます。

活動計画

6月	募集説明会
7月	メンバー顔合わせ・役割分担決め
7～3月	SNSを活用した情報発信
8月	現地訪問活動（2泊3日）
9～10月	相生祭「地域物産展」準備
11月	相生祭「地域物産展」出展
3月	活動報告書の作成・活動報告会

* 2023年度の実績です。

〈活動の3本の柱〉

はたらき方研究に関するインタビュー

糸島で暮らす・働く人たちが社会に出た卒業生へのインタビューなどを通じ、これからの“女性のはたらき方”や“自らはたらき方”について考え、将来のビジョンを確立します。

糸島の魅力発信

糸島で暮らす・働く人たちが社会に出た卒業生へのインタビューなどを通じ、これからの“女性のはたらき方”や“自らはたらき方”について考え、将来のビジョンを確立します。

OGとのプラットフォーム作り

これまで糸島プロジェクトに参加した上級生や卒業生と交流できるプラットフォームを構築します。交流をとおして、社会に出てから必要となるコミュニケーション能力の向上や人脈の構築を図ります。

プロジェクト学生からのメッセージ

このプロジェクトに参加してみて、幅広い年齢層の方々とのコミュニケーション能力が高まりました。たくさんの人生の先輩方にお話を聞くことは、自分の考え方が広がるため、とても価値があります。是非、ご参加ください！

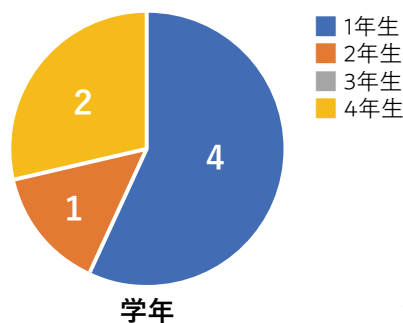
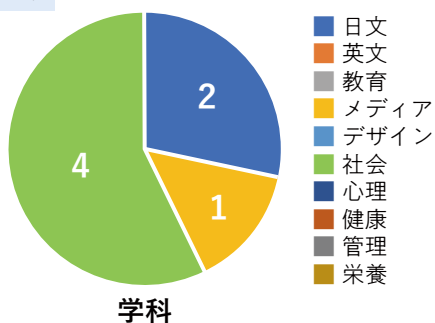


● Instagram
運用中のアカウントは、こちらの二次元コードよりご覧ください。

〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



単位：人
* 2023年度の実績です。

復興支援学生ボランティア委員会

活動の到達目標

東日本大震災の被災地である岩手県大船渡市の復興を支援するとともに、震災の記憶を風化させることなく後世に伝えることです。「被災地のために何が出来るか」を自ら考え、それを実現するために行動しようとする主体性を身につけます。

活動計画

5月～11月	相生祭に向けた準備
8月	幼稚部とのコラボイベント実施、大船渡訪問
11月	相生祭にて商品開発したスイーツを販売
12月	募集説明会
2月	大船渡訪問

* 2023年度の実績です。

活動の概要

東日本大震災発生後の2011年6月に炊き出しのボランティアとして、岩手県大船渡市を訪問したことをきっかけに発足したプロジェクト団体です。定期的に岩手県大船渡市に訪問し、同市の婦人会の方々から郷土料理を教わったり、漁業体験を行っています。加えて、同市内の保育園を訪問し、同市の市花「椿」を題材とした紙芝居の読み聞かせを行う等、地域の方々との交流を深めています。2023年度は新たな取り組みとして、本学の学園祭で同市の銘菓とコラボしたオリジナルスイーツの開発・販売を行いました。その他にもYouTubeやInstagram等のSNSを活用した広報活動も行なっています。



● YouTube
運用中のアカウントは、こちらの二次元コードよりご覧ください。



● Instagram
運用中のアカウントは、こちらの二次元コードよりご覧ください。

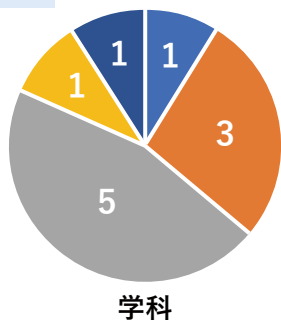
プロジェクト学生からのメッセージ

大船渡市を訪問することだけが復興支援ではありません。自分が今いる場所でできることを考えて、それを行動に移してください。復興への想いをもった学生が集まっているプロジェクトです。大船渡の魅力と一緒に広めていきましょう！皆様のご参加をお待ちしています！

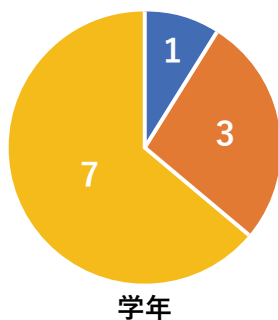
〈活動の様子〉



〈所属学生のデータ〉



- 日文
- 英文
- 教育
- メディア
- デザイン
- 社会
- 心理
- 健康
- 管理
- 栄養



- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生

単位：人
* 2023年度の実績です。

電子回路ペンプロジェクト

活動の到達目標

出前授業で接する子どもたちの疑問に対して、正確に分かりやすく伝える力を身につけるとともに、学ぶことの楽しさを共有します。また、他のメンバーと協働しながら1つの授業を作り上げることで、協働・コミュニケーション力を身につけます。

活動の概要

「電子回路が書けるペン」を使った理科の授業を運営し、電気のしくみや理科の楽しさを伝えていく活動です。学生自らが企画した授業内容を、近隣の小学校で出前授業として行います。ペンで電子回路を描き、LEDランプを光らせたときの嬉しさを小学生と共有することができます。「相模原市印刷広告協同組合」との連携のもと、みんなで協力して授業を作り上げています。

プロジェクト学生からのメッセージ

プロジェクトメンバーは、“子どもと一緒に楽しませることで学ぼう”をモットーとしています。“理科・電気系は苦手です”という学生の方も、子どもと同じ目線で楽しめて良い経験が出来ると思います。また、プロジェクト内の雰囲気は和気あいあいとしていて、メンバーで助け合いながら楽しく活動しています。学年・学科問いません。皆様のご参加をお待ちしております！



活動計画

4月	募集説明会
5～7月	体験会実施、出前授業の企画、講習会イベント
8月	雪谷小学校（東京都大田区）での出前授業
10月	体験会実施
11月～	次年度に向けてのミーティング

* 2023年度の実績です。

定例会は月1回ほど
実施しています。

〈活動の様子〉



電子回路ペンプロジェクト 体験会

場所 English Room（夢をかなえるセンター 喫茶棟一階）

日時 2022年5月13日（金）12:15～13:30

（所要時間10分程度）

概要

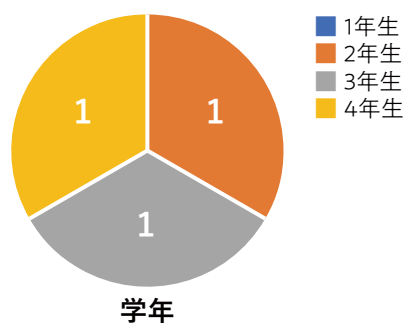
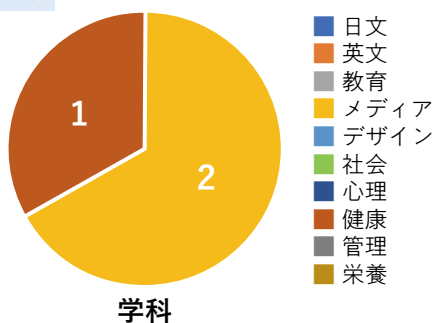
電気の流れる不思議なペンを使ってLEDを光らせよう！

※持ち物はありません。

小学生の子ども達に
理科の魅力を伝えているよ！



〈所属学生のデータ〉



単位：人

* 2023年度の実績です。

佐渡プロジェクト

活動の到達目標

伝統芸能を切り口として、新潟県佐渡市の地域社会や自然、歴史を深く学び学びます。
 地域の方との交流やメンバーとの共同生活を通して、社会とどのように係わり、貢献していくかなど、社会の一員として自分自身の在り方や生き方を見つめ直し、成長へつなげます。

活動の概要

佐渡島内の各集落が代々継承することで守られてきた伝統芸能ですが、地域の過疎化や高齢化により、芸能の担い手や後継者不足が課題となっています。私たちは現地で鬼太鼓や能楽を芸能を教わるだけでなく、地域の方との交流を通して佐渡島の地域社会や歴史を学び、一人一人が見つけた佐渡の魅力を発信する活動を行っています。また、芸能によって生まれた佐渡とのつながりを卒業後も継続できるような仕組みづくりにも取り組みます。

活動計画

4～5月	募集説明会、ポスター作成
7月	佐渡の伝統芸能に関する勉強会
8月	「佐渡伝統芸能（鬼太鼓）合宿」*4泊5日
9月	「佐渡能合宿」*4泊5日
10月	佐渡市立高千中学校生徒による佐渡の伝統芸能「文弥人形」鑑賞
11月	佐渡市のPRを目的とした都内イベントへの参加
2月	佐渡市内での活動報告会

* 2023年度の実績です。



● Instagram
 運用中のアカウントは、
 こちらの二次元コードより
 ご覧ください。

〈活動の様子〉

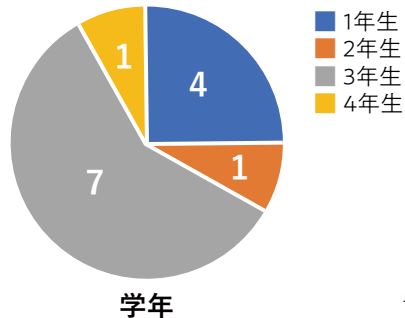
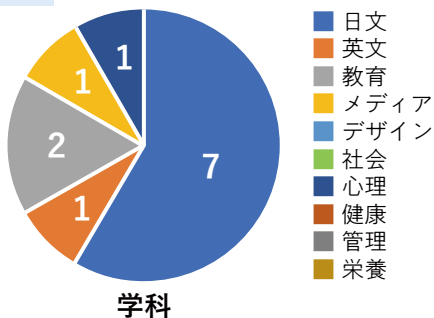


プロジェクト学生からのメッセージ

学内の方だけでなく、地域の方々と触れ合い、夏や秋にはその地域の文化や自然にも触れることができる活動です。
 歴史・文化・自然に興味がある方、「芸能」が紡ぐ地域の方との温かな時間を過ごしたい方、人とのつながりを通して自分自身の在り方や生き方を見つめ直してみたい方、魅力沢山の活動を是非一緒にやりましょう！
 学部学科問いません。ご参加お待ちしております。



〈所属学生のデータ〉



単位：人
 * 2023年度の実績です。

【国際プログラム】 ビクトリア大学協定校留学

参加対象	定員	活動期間
相模女子大学・相模女子大学短期大学部留学規程に準ずる	なし (選考結果による)	半年又は1年間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
ビクトリア (オーストラリア)	半年間：約160万円 1年間：約280万円	ホームステイ

活動の到達目標

半年間又は1年間の留学を通して、英語で的確に意思疎通を図る能力を身につけることはもちろん、様々な国から集まった他国の学生と交流を深めることにより、異なる文化や価値観を知ることができます。また、海外で過ごすにあたって自身の暮らす日本という国や地域のことを改めて見つめ、伝統や文化、歴史等に対する理解を深めることに繋がります。

活動の概要

語学プログラムを半年間又は1年間履修します。週末のアクティビティ活動が盛んで、授業で学んだ語学を発揮する機会がたくさん設けられています。英語を学ぶために世界各国から学生が集まっており、様々なバックグラウンドを持った留学生との交流を深めることができます。募集説明会に必ず参加してください。欠席した場合は留学に申込みすることは出来ません。



活動計画

4・9月	募集説明会、出願
5・10月	選考、出発前ガイダンス(～8月)
9・4月	出発
翌年9・4月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

プログラムに参加する際に大切なことは、なぜ留学をしたいのか、留学した後にどんなビジョンを描いているのか等、留学に対する目標をしっかりと設定し、プログラムに対して主体的に動くための原動力とすることです。現地でのプログラムをより充実させるためには、準備から丁寧に行うことが大切です。より良い留学となるように、がんばりましょう。

【国際プログラム】 マニトバ州立大学協定校留学

参加対象	定員	活動期間
相模女子大学・相模女子大学短期大学部留学規程に準ずる	なし (選考結果による)	1年間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
ウィニペグ (カナダ)	約280万円	ホームステイ

活動の到達目標

1年間の留学を通して、英語で的確に意思疎通を図る能力を身につけることはもちろん、様々な国から集まった他国の学生と交流を深めることにより、異なる文化や価値観を知ることができます。また、海外で過ごすにあたって自身の暮らす日本という国や地域のことを改めて見つめ、伝統や文化、歴史等に対する理解を深めることに繋がります。

活動の概要

語学プログラムを1年間履修します。平日午後や週末のアクティビティ活動が盛んで、授業で学んだ語学を発揮する機会がたくさん設けられています。英語を学ぶために世界各国から学生が集まっており、様々なバックグラウンドを持った留学生との交流を深めることができます。募集説明会に必ず参加してください。欠席した場合は留学に申込みすることは出来ません。



活動計画

4・9月	募集説明会、出願
5・10月	選考、出発前ガイダンス(～8月)
9・4月	出発
翌年9・4月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

プログラムに参加する際に大切なことは、なぜ留学をしたいのか、留学した後にどんなビジョンを描いているのか等、留学に対する目標をしっかりと設定し、プログラムに対して主体的に動くための原動力とすることです。現地でのプログラムをより充実させるためには、準備から丁寧に行うことが大切です。より良い留学となるように、がんばりましょう。

【国際プログラム】 文藻外語大学交換留学

参加対象	定員	活動期間
相模女子大学・ 相模女子大学短期大学 部留学規程に準ずる	なし (選考結果による)	半年又は1年間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
高雄 (台湾)	約10万円	学生寮

活動の到達目標

半年間もしくは1年間の交換留学プログラムを通して、英語・中国語での確に意思疎通を図る能力を身につけます。また、現地の学生との交流を通して、異なる文化に触れ、様々な価値観を知り、自分自身のことや自分の住む日本という国のことを見つめ直し、さらにその経験を次の活動に活かします。

活動の概要

台湾唯一の外語大学で、正規授業を英語もしくは中国語で履修するプログラムです。現地の学生だけでなく世界各国から留学生が集まっており、様々なバックグラウンドを持った学生との交流を深めることができます。募集説明会に必ず参加してください。欠席した場合は留学に申込みことは出来ません。



活動計画

3月	募集説明会、出願
4月	出願
5月	選考、出発前ガイダンス(～8月、3月)
8月	出発
翌年1・7月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

プログラムに参加する際に大切なことは、なぜ留学をしたのか、留学した後にどんなビジョンを描いているのか等、留学に対する目標をしっかりと設定し、プログラムに対して主体的に動くための原動力とすることです。現地でのプログラムをより充実させるためには、準備から丁寧に行うことが大切です。より良い留学となるように、がんばりましょう。

【国際プログラム】 ビクトリア大学英语研修

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	10～15名程度	5週間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
ビクトリア (オーストラリア)	約75万円	ホームステイ

活動の到達目標

約5週間のプログラムの中で、英語の技能を身につけることはもちろん、異なる言語、文化や価値観を持つ人々と触れ合います。また、世界各国から集まる留学生との交流を通して、改めて日本の文化や伝統について考えるとともに、異なる国や地域の文化・伝統を尊重する姿勢を育みます。

活動の概要

春休み期間中に語学プログラムを5週間履修する語学研修です。週末のアクティビティ活動が盛んで、授業で学んだ語学を発揮する機会がたくさん設けられています。英語を学ぶために世界各国から学生が集まっており、様々なバックグラウンドを持った留学生との交流を深めることができます。募集説明会に必ず参加してください。



活動計画

9月	募集説明会
10月	申込締め切り / 制度説明会 出発前ガイダンス(～1月)
2月	出発
4月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

語学プログラム自体は5週間と短く感じるかもしれませんが、より良い研修期間とするためには半年～1年以上の準備が必要です。現地の生活の中で英語の技能だけではなく、人として成長できるように、万全な準備をして出発しましょう。

【国際プログラム】 ソウル女子大学韓国語研修

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	10～15名程度	17日間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
ソウル (韓国)	約30万円	学生寮

活動の到達目標

韓国語だけではなく、韓国の文化や価値観などを実際に現地で過ごすことで実感し、日本とは異なる国や地域の文化を認め、尊重する姿勢を身につけます。また、語学の向上や異文化を理解することで自身の持つ価値観や生き方を考えるきっかけとします。

活動の概要

日本人大学生を対象とした特別プログラムで、韓国語と韓国文化をバランスよく学ぶことができます。現地学生とパディを組んで宿題を教わったり外出したりできるトウミ制度が人気です。滞在形式は学生寮です。

募集説明会に必ず参加してください。



活動計画

4月	募集説明会
5月	申込締め切り / 制度説明会 出発前ガイダンス(～8月)
8月	出発
10月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

17日間の研修ですが、研修を行うための準備には多くの時間を要します。準備を丁寧にするほど、現地での活動がより意味の深いものになるはずです。より良い研修期間となるように、アドバイザーも支援します。少しでも興味のある方は説明会へお越しください。

【国際プログラム】 文藻外語大学中国語研修

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	10～15名程度	2週間
活動フィールド	参加費の目安	滞在形式
高雄 (台湾)	約27万円	ホテル (相部屋)

活動の到達目標

中国語を学ぶだけではなく、現地の学生との交流を通して、新たな文化や価値観に触れることで自分の生き方や価値観を見つめ直し、次につなげます。文化体験授業や、日本語学科の現地学生との交流により、台湾の文化だけではなく日本の文化や伝統についても見つめ、互いの文化を尊重し合う姿勢を身につけます。

活動の概要

台湾唯一の外語大学で受講する2週間の中国語研修です。文化体験やチュータリング、日本語学科の学生との交流などを通して、中国語だけでなく台湾の伝統文化も学ぶことができます。滞在形式はホテルです。募集説明会に必ず参加してください。



活動計画

10月	募集説明会
11月	申込締め切り / 制度説明会 出発前ガイダンス(～3月)
3月	出発
4月	帰国後ガイダンス

職員からのメッセージ

2週間という短い期間のプログラムです。滞在時には引率教員がつき、皆さんの現地での生活をサポートします。中国語を学ぶことはもちろん、文化体験や現地学生との交流を通して自分自身や日本について見つめ直し、今後の活動へとつなげましょう。

【外国語・英語教育】 キャンパス留学

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	なし (選考結果による)	半年又は1年間
活動フィールド	参加費の目安	
学内	通期(春・秋): 135,000円 1学期のみ:72,500円	



活動の到達目標
半年または1年間を通して、毎日40分/週5日間、ネイティブ講師のレッスンを受けることにより英語の技能を身につけます。実践的な英会話のレッスンで、英語で的確に意思疎通を図る能力を身につけます。SDGsを英語でディスカッションする等、多様なプログラムにより英語を学ぶことができます。

活動計画	
4・9月	募集説明会
5・10月	申込締め切り/受講費納入/受講開始
7・1月	春学期(7月)/秋学期(1月)講座終了

活動の概要
この講座は授業の空き時間を利用して、キャンパス内で毎日40分/週5日(月～金)実践的な英会話のレッスンを行います。英会話が初心者という方もクラスは原則6名(一部時間帯を除く)のグループレッスンなので、楽しみながら続けられます。また英会話だけでなくアカデミックな内容(TOEIC®、Writing添削、ディスカッション等)を網羅しています。

職員からのメッセージ
日本人コーディネーターによるきめ細やかなサポート(定期的な個別カウンセリング、年度途中からの受講について等)を受けることができます。少しでも興味のある方は説明会へぜひお越しください。

【外国語・英語教育】 TOEIC® IP テスト

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	なし	年3回
活動フィールド	参加費の目安	
学内	3200円	



※詳細は、P34をご確認ください。

活動の到達目標
この活動を通して、世界の人々と的確に意思疎通を図る英語力を身につけます。

活動計画
※試験日や申込期間はお知らせ配信やポスターで確認してください。

活動の概要
試験日は年間3回設定されます。 試験日や申込期間については、SmileSagamiのお知らせ配信やポスターで周知されますので、そちらを確認の上お申し込みください。 申込期間中にパピルスメイトに受験料を振り込み、申請用紙を生涯学習支援課に提出してください。

職員からのメッセージ
TOEIC®公開テストよりも割安に受験することができます。就職活動や資格による単位認定のために受験することももちろん、英語学習におけるモチベーション維持やレベルチェックとしても活用できます。会場が学内であることもTOEIC®IPテストの魅力の一つです。少しでも興味のある方は積極的に受験してください。

【異文化理解】 CEMLA ボランティア

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	なし	1年間
活動フィールド	参加費の目安	
学内	なし	

活動の到達目標

神奈川県内の中学・高校に通う「外国につながる子どもたち」の学習支援を行います。学習支援ボランティアには相模女子大学の学生だけではなく、他大学の学生や様々な年齢・職業の方が参加します。日本国内で私たちと一緒に生活を送る外国につながる子どもたちとコミュニケーションをとることで自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動の概要

毎週土曜日に、相模女子大学内の茜館もしくはオンラインで開催されるCEMLAにて、学習支援ボランティアとして外国につながる子どもたちの日本語や教科指導を行います。年2回、外国につながる子どもたちや学習支援ボランティアとの交流会が開催され、ゲーム等を通して交流を深めることができます。

活動計画

未定	募集説明会、申込
5～7月	春学期講座
9～12月	秋学期講座

職員からのメッセージ

国内で私たちと一緒に生活を送る外国につながる子どもたちとの交流を通して、日本の文化や歴史などについて改めて考え直したり自分の生き方や価値観を見つめ直すきっかけになるかもしれません。積極的に交流を図り、自分の糧にしてください。



【異文化理解】 外国人訪問学生・交換留学生サポーター

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	なし (選考結果による)	適宜
活動フィールド	参加費の目安	
学内外	未定 (活動内容による)	

活動の到達目標

本学に滞在する外国人訪問学生や交換留学生を支援し、交流を深める活動です。各々が自身の得意分野を活かしつつ、他のサポーターと協力しながら活動を進めることにより、自分の視野を広げ、自身を見つめ直すきっかけとします。

活動の概要

サポーター学生を募り、本学に滞在する外国人学生や交換留学生を支援し、交流を深める活動です。同年代の外国人学生と交流を図ることにより、日本の伝統や文化、歴史等の理解を深めると共に、異なる国や地域の伝統や文化に対する理解を深めることを目的としています。

活動計画

※活動期間や申込期間はお知らせ配信やポスターで確認してください

職員からのメッセージ

日本語を母国語としない学生との交流活動ですが、サポーターとしての活動に外国語能力は求められていません。語学力も大切ですが、相手に伝えたいという気持ちや伝えるための工夫がサポーターとしての活動を成功に導くための秘訣となるでしょう。



キャリア☆カフェ

活動の概要

多様なバックグラウンドや専門的知見を持つ外部講師や地域の方、教職員が主催する講座・座談会です。「チームビルディング講座」や「情報発信力アップ講座」「大人のマナー講座」など、多岐にわたる領域の講座を開講し、学生の皆さんの自己成長を育む取組みを支援しています。キャリア☆カフェの開催に関する情報は SmileSagami のお知らせ配信にてご確認ください。

職員からのメッセージ

多岐にわたるテーマ・内容で開催しているので、自分の学びたい領域に合わせて参加することが可能です。講座によっては、事前予約を要するものがありますので、SmileSagami のお知らせ配信を確認した上で積極的にご参加ください。

●過去のキャリア☆カフェ一覧

講座名	参加対象	講師
「女子の人間関係がちょっとラクになる“おトク女子”(全6回シリーズ)」	全学年・全学科	外部講師
連携教育推進課×就職支援課 共同開催「活動の選び方のヒント」	全学年・全学科	連携教育推進課・ 就職支援課職員
「梅酒『翠想』やマーガレットケーキに用いる梅の収穫に関わる事前学習」	全学年・全学科	夢をかなえるセンター職員
「TOEIC セミナー」	全学年・全学科	外部講師
「情報発信力アップ講座」	全学年・全学科	外部講師
「大人のマナー講座」	全学年・全学科	外部講師
小田急電鉄㈱で働く卒業生による「1歩踏み出してみよう！」	全学年・全学科	卒業生
「夢をかなえるセンター 連携教育推進課の職員ってどんな人!？」	全学年・全学科	連携教育推進課職員
「世界遺産検定とは?」	全学年・全学科	連携教育推進課職員
「チームビルディング～リーダー・副リーダー・フォロワーの役割とは～」	プロジェクト参加学生	外部講師

●過去に開催したキャリア☆カフェのチラシ（一部抜粋）

「Sagamiチャレンジプログラム」キャリア☆カフェ講座

**女子の人間関係が
ちょっとラクになる
“おトク女子”**

【講師メッセージ】
あれやこれやと悩むよりオトクに人間関係を切り抜けて参りましょう。七夕のご慶を兼ねてしております。

講師 原良恵
株式会社リンク

「この人と友達になりたいな」「人付き合いが上手だな」と思う人はいませんか？
今回の講座では、さりげない気遣いが出る人、トラブルにうまく対処できる人など、人間関係を円滑にするためのコツを学びます。

〈概要〉
〈日時〉7月7日(木) 13:00～14:30
〈対象〉全学科・全学年
〈開催形式〉Web会議ツール (zoom)

※添付の二次元コードよりご参加ください。
※パスワードはお知らせ配信よりご確認ください。

【注意事項】
*Zoomの推奨環境: PC (推奨)・スマートフォン・タブレット。ご利用環境により通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。スマホ・タブレットで参加の場合はWeb会議での視聴をお願いします。
*参加に関する注意: アダプスURL・ミーティングID・パスコードは学外の方には知らせていたしません。

夢をかなえるセンターでは、皆様からの声に「Sagamiチャレンジプログラム」により、学生の主体的な活動のキャリア形成を支援しています。ご参加お待ちしております。連携教育推進課までお問い合わせください。

●お問い合わせ先●
夢をかなえるセンター 連携教育推進課
MAIL:renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp 掲示期間: 2022/7/7まで

「Sagamiチャレンジプログラム」キャリア☆カフェ講座

**元NHKアナウンサーが伝授！
傾聴力を高めて円滑な人間関係を
構築しよう**

講師 畠山るみ

◆講師プロフィール◆
NHK山形放送局・千葉放送局で5年間キャスターを務める。その後、結婚を機に料理講師に転身。NHK文化センターでサイコロ講座を担当したのち、2011年から料理教室「Lek Prik-kee-noo」を主催。また子育て経験より、「チャイルドコーチング」のディプロマを取得。

【講師メッセージ】
円滑であればあるほど人生が豊かになりうるもの一つ、人間関係。この良好な人間関係を築くため欠かせないのが「会話」です。この会話について私が今まで実践してきたことや気づきなどをアナウンサー時代の取材やインタビュー、その他料理教室やプライベートでの様々な経験をお話させていただけたらと思います。

■日時: 7月14日(木) 13:00～14:30
■対象: 全学科・全学年
■開催形式: Web会議ツール「Zoom」

※添付の二次元コードよりご参加ください。
※パスワードはお知らせ配信よりご確認ください。

【注意事項】
*Zoomの推奨環境: PC (推奨)・スマートフォン・タブレット。ご利用環境により通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。スマホ・タブレットで参加の場合はWeb会議での視聴をお願いします。
*参加に関する注意: アダプスURL・ミーティングID・パスコードは学外の方には知らせていたしません。

夢をかなえるセンターでは、皆様からの声に「Sagamiチャレンジプログラム」により、学生の主体的な活動のキャリア形成を支援しています。ご参加お待ちしております。連携教育推進課までお問い合わせください。

●お問い合わせ先● 夢をかなえるセンター 連携教育推進課
MAIL:renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp 掲示期間: 2022/7/14まで

ユメカナ★カフェ

学生による学生のための学びの「場」「空間」です。
参加者として出席するもよし、主催者として企画・運営するもよし。
勇気をもって一歩踏み出してみよう！

活動の概要【3つの活動区分】		職員からのメッセージ
ユメカナ★カフェ	学生が主催する講座・座談会です（主に、既存の「Sagami チャレンジプログラム」に係る講座・座談会を想定）。	連携教育推進課では、学生自らが積極的に活動しやすい環境を整えてお待ちしています。 とはいえ、新しいことを始めるとき、ワクワクする気持ちと同時に不安や恐怖もあると思います。 私たち職員は、学生が安心して挑戦できるよう全力でバックアップしますので、ぜひチャレンジしてみてくださいね！
学生提案型企画	上記ユメカナ★カフェのうち、「Sagami チャレンジプログラム」の枠組みにとらわれずに、自分の興味ある事や学びを、他学生と共有したいと考える学生が主催する講座・座談会です。	

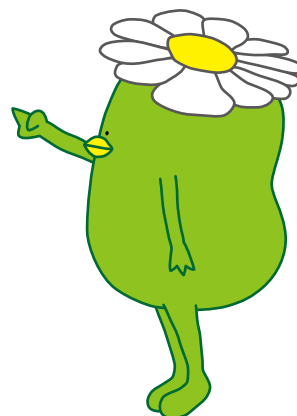
開催に関する情報は SmileSagami のお知らせ配信にてご確認ください。

●過去に開催したキャリア☆カフェのチラシ（一部抜粋）

区分	講座名	参加対象	主催者
ユメカナ★カフェ	「電子回路ペンプロジェクト」学内体験会	全学年・全学科	電子回路ペンプロジェクト学生
ユメカナ★カフェ	各プロジェクトによるメンバー募集説明会 (実績例：Pepper プロジェクト、復興支援学生ボランティア委員会、おつきリンピック宣伝部、もとみや SMILE プロジェクト、佐渡プロジェクト)	全学年・全学科	各プロジェクト学生
学生提案型企画	「素敵な本や仲間に出会おう ～学生生活を充実させたい人あつまれ～」	全学年・全学科	英語文化コミュニケーション学科学生
学生提案型企画	「教えてセンパイ！ ～ Sagami チャレンジプログラムのすゝめ～」	全学年・全学科	管理栄養学科学生

ユメカナ★カフェを 開催したい場合は？

4月に開催するプロジェクト対象の説明会にてプロジェクト活動に関するルール等について説明します。そちらの案内に沿って手続きを進めてください。



神奈川産学チャレンジプログラム

参加対象	定員	活動期間
大学2～4年生・全学科 (短大生除く)	各チーム4～6名 *必ずチーム単位で応募 (個人単位不可)	9ヶ月
活動フィールド	参加費の目安	
神奈川県	-	



活動の到達目標
企業の課題を解決する研究コンペです。チームごとに研究テーマの選択から、課題に対する提案、検証、フィールドワークなど行います。それを通して、社会に積極的に関わり、自分自身の発想を深めます。また、プレゼンテーションも審査対象となり、自分たちの思いや考えを他の人に対して分かりやすく説明するため、産学チャレンジ参加者を対象としたキャリア☆カフェでその力を身につけ、実践します。

活動計画	
4月	説明会(～4月末エントリー)
5月	研究テーマ決定
6～9月	レポート作成
10～11月	プレゼンテーション審査
11月	審査結果通知
12月	表彰式

活動の概要
神奈川県内の大学と一般社団法人神奈川経済同友会の会員が所属する企業とが協同し、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究プログラムです。企業が日常の経営課題の中から実践的な研究テーマを挙げ、それに対して学生が各テーマにチャレンジし研究成果を提出するというもので、書類審査、プレゼンテーション等の審査は全て企業が行います。

職員からのメッセージ
活動の中で、1つの企業と深く関わることができます。企業へのメールや電話、レポートの提出など、ぜひ就職活動の先取りをしてみてください。

「Sagami チャレンジプログラム」 for kids プロジェクト

参加対象	定員	活動期間
全学年・全学科	50名	8月
活動フィールド	参加費の目安	
学内	なし	



活動の到達目標
地域の小学生を対象とした夏の大学体験教室「Sagami チャレンジプログラム for kids」の企画から運営までに係わってもらいます。この活動では、イベント主催のノウハウや、子ども・保護者と触れ合うことにより、人に対する対応力を学びます。また、参加対象は全学年・全学科の学生です。イベント成功という一つの目標に向かいながら学生同士の協働力を学びます。

活動計画	
4月	募集開始
5～7月	イベント開催に向けての企画
8月	イベント開催

活動の概要
「Sagami チャレンジプログラム」における各プロジェクトの学生が中心となり、学部・学科の学びや地域連携など本学園の特色ある取り組みを活かした子ども向けの体験講座を開講します。イベント当日のみならず、企画の段階から係わってもらいます。子ども・保護者と積極的に係わり参加者へ楽しんでもらうためにはどうしたらよいか? "考えて・実行する"活動です。

職員からのメッセージ
企画・運営に“主体的に”に係わってくれる“意欲ある”方、また将来子どもと係わる職業などを考えている方には絶好の機会です。ほとんどの方が初心者なので、積極的にご応募ください。

資格取得 ※申込受付期間・実施時期・費用は予定

講座・検定名称	定員	参加対象	実施場所	申込方法	申込受付期間	実施時期	費用	概要
TOEIC®IP (団体受験)	なし	全学年・全学科	学内	生涯学修支援課窓口	4月中旬 ～ 5月上旬	5月	3,200円	リスニング(約45分間・100問)、リーディング(75分間・100問)、合計約2時間で200問に答えるマークシート方式の一斉客観テストです。出題形式は毎回同じで、解答はすべて問題用紙とは別の解答用紙に記入します。テストは英文のみで構成されており、英文和訳・和文英訳といった設問はありません。 https://www.iibc-global.org/toeic.html
					6月	7月		
					9月中旬 ～ 10月上旬	10月		
MOS 対策講座・検定試験	各 100 名	全学年・全学科	学内	ホロン エデュケー ション ※学内掲示の QRコード・ URLより申込	7月	【対策講座】 8月上旬 【検定試験】 8月上旬	Word・Excel・ PowerPoint 1コース 26,000円	マイクロソフト社のWord・Excel・PowerPointなどのパソコン操作スキルを認定する世界共通の資格です。Wordコース、Excelコース、PowerPointコースの3コースを開講します。それぞれ対策講座(3～4日間)を受講した後に検定試験を受験します。 ※合格実績(2023年度) Word: 合格者数51名/合格率100% Excel: 合格者数69名/合格率99% PowerPoint: 合格者数43名/合格率100% 参考: https://mos.odyssey-com.co.jp/about/
					7月上旬 ～ 8月上旬	【対策講座】 8月中旬 【検定試験】 8月下旬	2コースセット 44,000円	
					7月上旬 ～ 8月中旬	【対策講座】 8月下旬 【検定試験】 8月下旬	3コースセット 56,000円 ※検定料込	
ビジネス実務マナー技能 検定2級・3級 (検定試験)	なし	全学年・全学科	学内	生涯学修支援課窓口	4月上旬 ～ 5月上旬	6月	2級 5,200円	ビジネス社会に必要なとされる基本ルールを身につけるための検定です。社会人としての判断・行動が適切にできるかどうか、人間関係やマナー、話し方を理解しているかを問われます。 試験時間: 3級120分、2級130分 ※合格実績(2023年度) 3級: 合格者数188名/合格率69.6% 2級: 合格者数2名/合格率28.6% 参考: https://jitsumu-kentei.jp/BZ/index
					9月上旬 ～ 10月上旬	11月	3級 3,800円 ※3級に限り 後援会からの 補助があります。	
世界遺産検定試験 2級・3級	なし	全学年・全学科	学内	世界遺産検定HP	5月上旬 ～ 5月中旬	7月	3級 4,700円 2級 5,800円 ※団体受験割引 適用後の検定料です。	世界遺産検定は、人類共通の財産・宝物である世界遺産を通して、国際的な教養を身に付け、持続可能な社会の発展に寄与する人材の育成を目指した検定です。 参考: https://www.sekaken.jp/each_grade/

■資格取得に係る問合せ先: 生涯学修支援課

積極的に利用しよう！

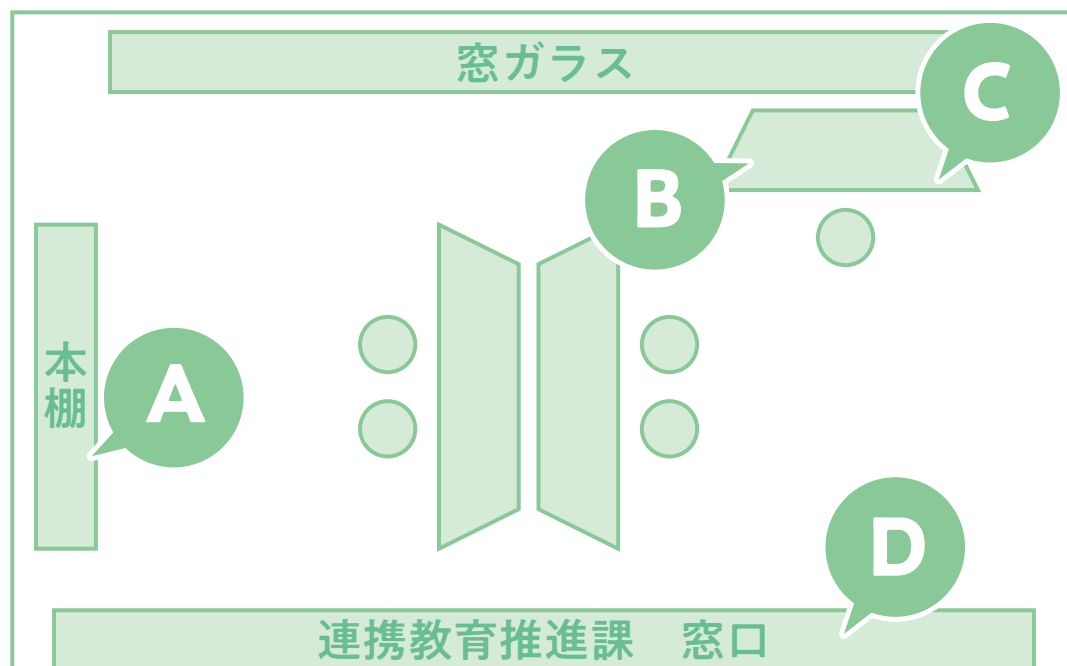
夢をかなえるセンター 連携教育推進課前スペースをご紹介します！

夢をかなえるセンター 連携教育推進課窓口前のスペースは、「Sagami チャレンジプログラム」で活用できる“ラーニングcommons”となります。大きく2つの特徴がありますので、本冊子にてご紹介します。この機会に積極的にご利用ください。

〈ラーニングcommonsの特徴〉 ①活動をサポートする施設設備 ②活動情報の発信

①活動をサポートする施設設備

●連携教育推進課前ラーニングcommons見取り図



A

書籍の貸出し

語学学習の際に参考になる外国語の書籍を貸出しています。TOEIC 教材や英字本、海外版の漫画等様々です。気になる本があれば、連携教育推進課職員までお声がけください。

私は、ラーニングcommonsで主に洋書を借りていました。借りようと思ったきっかけは、英語のリーディングの力を付けたいと思ったからです。新しい単語に出会い、「あの場面でこの単語が使われてたなあ」と思い出すことができるので、他国の文化を知れたり、物語を楽しむことができるのもそうですが、記憶に残る英語学習にもつながっていると思います。短編のものが多いのでとても読みやすいです！また、ほとんどの本の裏表紙に英語のレベルが書かれているので、自分の英語力に合った本を選ぶことができます。みなさんも、ぜひ手に取ってみてください！

答えてくれたのは…

英語文化コミュニケーション学科 卒業生 (2021年度卒)



B**iPad**

地域や企業の方とオンラインで交流や打合せを行う際は、ラーニングcommonsに常置しているiPadを利用することが可能です。加えて、机や椅子が用意されています。机や椅子の移動は自由です。利用用途や仲間の人数などに応じて机や椅子を動かして、ミーティングを行ってください。



ラーニングcommonsでは、スマートフォンの充電をすることができます。スマートフォンを利用した情報収集をする際は、ご利用ください。

*充電器の利用中におけるスマートフォンの破損・盗難・紛失については、大学は責任を負いかねますので、充電中は傍を離れないよう注意してください。

C**ワイヤレス充電器****D****連携教育推進課 窓口**

連携教育推進課では、「Sagami チャレンジプログラム」の活動をサポートしています。活動について聞きたいことがあれば、気軽に窓口の職員に相談してください。

**②活動情報の発信**

ラーニングcommonsを含め、学内では活動情報の発信を行っています。近日開催予定のキャリア☆カフェや募集を行っている活動の概要を示したポスター・チラシ等を掲示しています。また、シラバスには掲載していない活動や夢をかなえるセンター以外で主催している社会貢献活動の情報についてもお知らせしているので、気になる方は要チェックです。* SmileSagamiのお知らせ配信でも情報発信を行っています。

掲示板

活動情報の取得方法については、6ページで詳しく紹介しています♪



よくある質問

Q. 興味はあるけど参加方法が分からない

A. 「Sagamiチャレンジプログラム」の活動の多くは、参加希望者向けの募集説明会を事前に開催します。募集説明会の案内は、SmileSagamiのお知らせ配信より、件名に★ユメカナ★を付けて発信しています。気になる活動を見逃さないようこまめにチェックしてください。なお、本冊子のシラバスには、応募説明会の時期を掲載していますが、あくまで目安となります。年度によっては活動時期の変更や、開催の見合わせを行うこともあります。詳細が気になる活動があれば、連携教育推進課までお気軽にお問い合わせください。



6ページに掲載されている情報発信ツールから募集説明会の情報をGET

募集説明会に参加

申込み

活動への参加♪

Q. 参加する際にお金はかかりますか

A. 活動によっては、費用が発生する場合があります。費用が発生する場合は、募集説明会で事前にお伝えします。

*「相模女子大学・相模女子大学短期大学部 後援会」地域連携助成費より、活動に係る費用の一部をご支援いただいております。

Q. 相談する場所はどこですか

A. 夢をかなえるセンター1F 連携教育推進課までお越しください。
メールでのお問い合わせ場合：renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

Q. 活動報告書とはなんですか

A. 「Sagamiチャレンジプログラム」の参加者に対して、活動の振り返りを行うために提出してもらう書類です。活動によって書式が異なりますので、連携教育推進課からのお知らせを必ず確認するようにしてください。なお、活動報告書は就職活動のエントリーシート作成や面接等にも役立ちますので、提出した活動報告書は各自保管することをおすすめしています。

夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンターで行う社会貢献活動や
国際教育について、情報を発信しています。
<https://ymkn.sagami-wu.jp>



相模女子大学・相模女子大学短期大学部

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 TEL 042-742-1411 (代表) / 小田急線相模大野駅下車徒歩10分

(大学院) 栄養科学研究科 栄養科学専攻 (博士前期課程・博士後期課程)・社会起業研究科 社会起業専攻 (専門職学位課程) (大学) [学芸学部] 日本語日本文学科・英語文化コミュニケーション学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科 [人間社会学部] 社会マネジメント学科・人間心理学科 [栄養科学部] 健康栄養学科・管理栄養学科 (短期大学部) 食物栄養学科

<https://www.sagami-wu.ac.jp/>

問合せ先

夢をかなえるセンター 連携教育推進課 社会連携推進室

TEL 042-813-5038 FAX 042-747-9599 renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp
夢をかなえるセンター特設サイト <https://ymkn.sagami-wu.jp/>

